

新西市民病院整備基本方針（案）に関する市民意見募集の結果について

1. 募集期間：令和3年6月22日（火曜）から令和3年7月21日（水曜）まで

2. 提出意見数：21件

- ・新病院のコンセプト・基本方針に関する意見 2件
- ・建設予定地に関する意見 12件
- ・今後の検討事項に関する意見 3件
- ・スケジュールに関する意見 3件
- ・その他の意見 1件

※住所の記載不備により、参考扱いとするものが別途18件

※意見は、趣旨を損なわない程度に要約しています。

○新病院のコンセプト・基本方針（2件）

	ご意見の内容	神戸市の考え方
1	がん治療にも力を入れてほしい。	<p>西市民病院では、患者の負担が少ない手術支援ロボットによる手術をはじめとした高水準の治療を積極的に行うとともに、化学療法の実施等、専門的ながん診療機能を有する病院としての役割を担ってきました。</p> <p>今後も市街地西部の中核病院として、がん治療の機能強化を図り、市街地西部内（兵庫区・長田区・須磨区本区）で診療を完結させる割合を高め、地域住民の通院治療の負担軽減や就労者の治療支援につながるよう、検討を進めていきます。</p>
2	<p>基本方針の担うべき役割・機能にある、「新病院は、なくてはならない社会インフラとして医療を提供し、中核病院としての役割を果たし続ける」との方針に賛同する。ただ、現在の西市民病院は、阪神・淡路大震災後、ガスコージェネレーションによる分散型電源の設置等によるBCP対策がなされているが、今回の基本方針には自然災害発生時の病院施設の機能維持に関するBCP対策についての内容が記載されていない。</p> <p>そこで、なくてはならない社会インフラとして医療を提供し続けるために、現在の西市</p>	<p>新病院では、大規模災害時などの非常事態の際にも診療機能を継続するため、医療スタッフやインフラを確保するとともに、建設予定地である若松公園を病院と一体的に活用することで、トリアージや支援スタッフ受入れ等のスペースを確保し、災害対応機能の強化を図ります。</p> <p>病院施設の機能については電源の多重化をはじめ免震構造の採用、飲料水・食料・医薬品等の備蓄を行うなど、災害時に必要な医療を提供できるよう検討を進めていきます。</p>

	民病院と同様、新病院においても中圧ガス管の利用や停電対応型ガスコージェネレーションシステム等の分散型電源を導入し、電源の多重化を図るべきと考える。	
--	---	--

○建設予定地（12件）

	ご意見の内容	神戸市の考え方
1	地元会社としては、大変喜んでおり大賛成である。	<p>建設予定地の選定にあたっては、学識経験者や医療関係者、住民代表の方からなる有識者会議の意見を踏まえ、本市で検討を進めてきました。その結果、①多くの市民にとって交通利便性の向上が期待できること、②防災機能の強化が期待できる立地で、災害時のトリアージに使えるスペースを確保できること、③まちづくりとの連携により、地域活性化に寄与できることといった総合的な観点から、若松公園を建設予定地として決定しました。</p> <p>今後も市民の皆様に安全で質の高い医療を提供し続けるとともに、人々が交流できる憩いの場として、まちづくりや地域活性化に寄与し、市街地西部の中核病院としての役割を果たしていきます。</p>
2	若松公園への移転は大賛成である。地下鉄で行けるので非常に便利になる。	
3	新長田、若松公園に移転することでとても便利になる。	
4	駅前の便利な場所への移転新築に賛成である。公園や店舗等が隣接する周辺環境も良い。	
5	若松公園は休日にはかなりの子どもが来ている。子どもの遊び場は十分にとってほしい。	
6	立地面で反対で再検討してほしい。若松公園は開放感があり、子どもを安心して遊ばせられる貴重なスペースである。病院を整備して高齢者に向けた福祉の充実も分かるが、子育て世帯のQOLの充実の観点で別の場所に建設してほしい。	

7	<p>若松公園は未就学児から高齢者まで多くの人の憩いの場となっており、駅近くで広く、緑の多い公園はとても貴重だと思う。そのため公園を整備し病院にすることは反対である。整備後にも遊具を作ったりすることだが、現在の広さで必要十分であり、たくさんの人が利用しているにも関わらず、公園が小さくなることは反対である。</p> <p>夏には公園で盆踊りやビアガーデンを行うなど、地域の人たちにとっても重要な役割を果たしていると思う。病院の真横であっても、現在のように様々なイベントは実施可能なのか。</p> <p>駅近くに病院があるのは患者さんの利便性から良いとは思いますが、貴重な公園をなくすのはもったいないと思う。</p>	<p>にある高木を一部整備し、現在北側にある子どもの遊び場を、新病院の南側に整備します。あわせて病院の建物内に交流施設を整備することで、雨天時などにおいても子どもが安心して遊ぶことができるスペースを確保する予定です。</p> <p>なお、公園のリニューアルについては、今後地域の皆様の意見もお聞きしながら検討を進めていきます。</p> <p>いただいたご意見を踏まえ、若松公園のリニューアルについて、基本方針に追記します。</p>
8	<p>長田区の高齢化比率上昇を見込み、早期に西市民病院整備移転はいつか行われると予想していた。それが動き出し安心している。ただ、あの阪神・淡路大震災で避難場所となり、今後も緊急避難場所として利用されると思っていた若松公園に移転されるのは予想外だった。医療体制の充実は長田区人口増加に一役買うことも期待している。</p>	<p>若松公園に病院を整備することで、災害時には病院内に負傷者の受入れスペースを確保できるほか、備蓄品を保管することができ、防災機能の強化が期待できると考えています。</p> <p>なお、若松公園は引き続き屋外緊急避難場所として利用する予定です。新長田地域においては、若松公園とともに、周辺の公園や学校グラウンドを緊急避難場所として指定しています。</p> <p>また、新病院の整備により、新長田駅周辺の昼間人口増加によるにぎわい創出など、まちの魅力向上にもつながると考えています。</p>
9	<p>若松公園直ぐ横に住んでいるので、建設されるのであれば、病院からの視線（プライバシー確保の為）を遮る工夫と、鳩がとまれない設計を考えてほしい。鳩対策を怠ると、糞被害と景観も台無しになる。参考にして頂ければ助かる。</p>	<p>建設予定地は住宅に隣接していることから、病院整備にあたっては、近隣の建物への影響について法令遵守はもちろんのこと、プライバシー等への配慮や鳥獣対策についても検討を進めていきます。</p>
10	<p>数年後には荻原みさき病院の移転、近隣にも総合病院が複数あり、病院だらけになって</p>	<p>西市民病院は市街地西部の中核病院として、周辺の病院と医療機能の分担や連携を図</p>

	しまう。	り、それぞれが持つ機能を有効に活用することで、市民が安心して継続的に医療を受けられるなど、病院利用者の利便性向上につながるようにしたいと考えています。
11	1 番街から大正筋にかけての多くの空きテナントを有効活用できないか。	新病院に必要な規模を考えると、新長田駅南地区の国道 2 号より南側に建設予定地を確保することは困難であり、新長田 1 番街や大正筋などの商店街の空き区画についても新病院として活用することは難しいですが、新病院の整備により、昼間人口の増加や新たな需要の発生に伴う事業者の進出が期待できると考えています。
12	建設予定場所は決定なのか。国道 2 号線より南の商店街は廃れている。新長田合同庁舎は出来たが、人の流れは国道を越しては中々無い。西市民病院が国道より南に建設されれば、勤務者、見舞い客が商店街を通る。若松公園は新長田駅には近くて便利であるが、国道より北の店は潤っても、南まで足をのばさないのが現実になっていくと思う。新長田開発再生の最後の切り札になるかも分からないので、一考して頂ければ嬉しい。	

○今後の検討事項（3件）

	ご意見の内容	神戸市の考え方
1	新病院開業に伴い、市バス 17 系統の増便又は路線の見直しをしてほしい。	現在、令和 6 年度中の供用開始を目標に、バスロータリーの整備を含む新長田駅前広場の再整備を進めており、この整備にあわせて新長田駅を中心とした市バス路線の再編を実施したいと考えています。 市バス路線の再編にあたっては、西市民病院の利用者の利便性も考慮し、市民の皆様の意見をお聞きしながら検討を進めていきます。
2	公共交通機関でいけない場合、自家用車で通院する時の周辺駐車場を整備してほしい。	病院利用者の駐車場については、利用者の需要等を考慮のうえ、既存の若松公園地下駐車場を再編し必要な台数を確保するとともに、利用しやすい駐車場整備を進めていきます。
3	現病院跡地は、住宅（マンション）やスーパーではなくやはり医療関係の誘致を要望する。	西市民病院移転後の土地・建物については、貴重な資産であることから、将来の社会経済情勢等を考慮し、幅広い観点から検討を進めていきます。

○スケジュール（3件）

	ご意見の内容	神戸市の考え方
1	早くきてほしい。	新病院の開院時期については、令和 11 年度頃としておりましたが、事業スケジュールの再検討を行った結果、令和 10 年度の開院を目指すこととし、基本方針に記載します。
2	できれば1年でも早く移転してほしい。	
3	できるだけ早くに完成させてほしい。	

○その他（1件）

	ご意見の内容	神戸市の考え方
1	今は外来診察室の前で待っていないといけないが、新病院では隣接する公園や店舗等でも待ち時間を有効に過ごせる呼び出し機能などの整備を期待する。	待ち時間の短縮に向けては、現在の西市民病院においても、自動精算機及び会計番号表示システムの導入など改善を進めています。 新病院の整備にあたっては、引き続き待ち時間の短縮に努めるとともに、待ち時間の負担を和らげ、快適にお過ごしいただけるような設備や機能を検討していきます。